



TEAM白旗小

ふるさとを愛し 夢に向かって
主体的に学び続ける 児童の育成



甲佐町立白旗小学校
学校便り 第21号
令和6年1月18日発行
文責：原田加代子

You are what you eat (英語のことわざ)

～あなたは あなたが 食べるものです～

「体や心の健康は、毎日何を食べたかで決まる」という意味

本校は1月15日～19日を給食週間と設定し、児童（保護者も含めて）が、改めて、給食に感謝するとともに、食物を大事にし、生産や調理等に関わる人々へ感謝する気持ちをもつことを目的に取り組んでいます。

毎日、あたりまえのように食べている給食や家庭での食事ですが、よくよく考えてみると、冒頭のことわざのように、自分が食べているもので、自分の心が幸せになったりうれしくなったりと満たされ、そして、食べ物の栄養によって、この体はつくられているんだと感じます。食べ物の大切さや重要性を、学校では子供達と、そして、家庭では2人の子の母として、おいしく栄養のある食を囲みながら伝えていけたらと思います。

栄養教諭 永岡先生のお話



集会において、全校児童へ「給食ができるまで」「食べ物の栄養と体の健康」などについて、お話をさせていただきました。

永岡先生と5年生との授業



栄養のバランスを
考えてみました

事前に考えた朝食の献立を、教えていただいた食べ物の栄養素をもとに、朝食の献立を友達と考え、伝え合いました。

毎日の給食の時間

給食委員も毎日、頑張ります！



給食の時間は、給食室に、岸元先生、松岡先生がいつも子供達を待ち、安全に給食を渡します。先生方も、子供達も、エプロン・マスクをし、大きな声であいさつをし、みんなで準備し、みんなで片付けをします。給食委員は、全部で9人。後片付けの時は、給食室に来て、牛乳パックのチェックやかごを洗ったり、明日の給食の献立や栄養素をホワイトボードに書いたりしています。これからも、おいしい給食をありがたく、みんなでいただきます。

白旗小の給食の残菜は、ほとんどありません！！

子供達は、よく食べ、よく勉強し、よく運動し、大きく成長しています。